

東山魁夷 生誕 110 周年記念

## 東山魁夷が愛したモーツァルト～佐藤卓史ピアノリサイタル

日時: 2018年1月14日(日) 14:00～15:00 (開場 13:30)

会場: 東京富士美術館 ミュージアムシアター

料金: 無料(ただし展示会の入場料金が必要です)

申込: 不要。定員 200 名 ※当日正午より、公演会場入口にて入場整理券を配布(お一人様一枚配布)

内容: 東山魁夷は「モーツァルト」をこよなく愛していました。本公演では、次代を担う実力派ピアニスト佐藤卓史氏による「モーツァルト名曲集」をお贈りします。名画『緑響く』を描く際にインスピレーションを得たという「ピアノ協奏曲 23 番 K.488 第2楽章」も、佐藤卓史氏の特別アレンジでお届けします。どうぞお楽しみください。

出演: 佐藤卓史 (ピアニスト)

曲目: [オール・モーツァルト・プログラム] ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト作曲  
クラヴィーアのための小品 ヘ長調 K.33b、メヌエットとトリオ ト長調 K.1(1e/1f)、サリエリの歌劇「ヴェネツィアの定期市」のアリア「わが愛しのアドーネ」による6つの変奏曲 ト長調 K.180(173c)、ロンド ニ長調 K.485、  
クラヴィーア協奏曲 第 23 番 イ長調 K.488～第2楽章 アダージョ(佐藤卓史によるピアノ独奏用編曲)、  
アンダンテ ヘ長調 K.616、クラヴィーア・ソナタ 第 12 番 ヘ長調 K.332(300k)

※曲目・曲順は、当日変更となる場合があります。予めご了承ください。

### 佐藤卓史 ピアニスト (さとう・たかし)

次代を担う実力派ピアニスト。1983年秋田市生まれ。高校在学中の2001年、日本音楽コンクールで優勝。東京藝術大学を首席で卒業後渡欧、ドイツ・ハノーファー音楽演劇大学ならびにウィーン国立音楽大学で研鑽を積む。その間2007年シュューベルト国際コンクール第1位、2010年エリザベート王妃国際コンクール入賞、2011年カントウ国際コンクール第1位など受賞多数。指揮者ジョナサン・ノットの東京交響楽団音楽監督就任披露演奏会のソリストを務めたのをはじめ、N響、日本フィル、大阪響、広島響、シドニー響、ベルギー国立管など国内外のオーケストラと多数共演。2007年にデビューアルバム「ラ・カンパネラ～珠玉のピアノ小品集」(ナミ・レコード)をリリースして以来、レコーディング活動にも積極的に取り組んでおり、日本とヨーロッパで多数のソロアルバムを発表。佐藤俊介とのCD「グリーク:ヴァイオリン・ソナタ集」は第62回文化庁芸術祭《大賞》に輝いた。2013年にはデビュー10周年記念ソロリサイタルツアー「ベートーヴェン4大ピアノ・ソナタを弾く」を開催、全国16都市で演奏し好評を博す。2014年より「佐藤卓史シュューベルトツィクルス」を開始、ライフワークとしてシュューベルトのピアノ曲全曲演奏に取り組んでいる。放送出演も数多く、現在BSジャパン「おんがく交差点」(毎週木曜23:00～)にレギュラー出演中。作編曲、室内楽など幅広い分野で活躍している。公式サイト [www.takashi-sato.jp](http://www.takashi-sato.jp)



東京富士美術館 八王子市谷野町 492-1 Tel.042-691-4511

ホームページ ● <http://www.fujibi.or.jp> Facebook ● <http://www.facebook.com/fujibi> Twitter ● @tokyofujibi